

教科	種目	意見書	発行者
家庭	家庭		東京書籍

	着眼点	意見
1	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<ul style="list-style-type: none"> ・題材内の学習の進め方が「1 見つめよう→2 計画しよう・実践しよう→3 生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」と表記してあり、資質・能力の三つの柱の育成をより意識して構成されている。 ・技能の習得を図る実習の手順や道具の扱い方が、大きな写真で豊富に掲載されており、より分かりやすく示してある。（P. 22～23、30～31、46～49、88～89、98～99、106～107） ・巻頭や巻末に「いつも確かめよう」のページがあることで、衛生・安全や既習事項を確かめたり、主体的に調べたりすることがしやすい。
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> ・関連ある教科と学年、単元名が、リングマークと共に示してある。 ・目次、各題材のタイトル番号、見開きページ右上に、系統性が分かるような学習内容にあったマークがつけられており、必要なページが探しやすい。 ・住まい方（住生活）と着方（衣生活）を複合的に扱っており、児童の生活の視点から、学習がよりしやすい。
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> ・「話し合おう」「調べよう」「深めよう」「考えよう」などの活動が位置づけられており、その近くには、手がかりとなる資料が示されていて、より実践しやすい。 ・家庭科の見方・考え方の4つの視点が、題材名の横に示されている。 ・学習したことを生かして家庭で実践できる「生活を変えるチャンス！」のページを位置づけている。（P. 65～66、121、134）また、実践例だけでなく進め方も示してある。
2	(1) ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人とのかかわりや交流を取り上げ、郷土への愛着を育てるのよい単元が位置づいている。 ・「伝統」マークが17ヶ所あり、様々な題材で伝統的な文化が学習でき、ふるさと教育につながっている。
	(2) ICT を活用した学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の右上にQRコードがあり、ステップごとの学習に合わせたQRコンテンツがより豊富に揃っている。（課題をつかむトライシートや、仲間と良さを共有できるワークシートがある。） ・動画の種類が豊富で、児童が楽しめる内容になっている。
	(3) 多様な学びを支援する教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・「生活を変えるチャンス」が協力、健康・快適・安全、生活文化、持続可能な社会の4つの視点から考えることができ、多様な学びに対応できるように仕組みられている。 ・「深めよう」では、題材にかかわる実践例が具体的に示してある。 ・キャリア教育として、9名の方のインタビューが掲載してある。
3	(1) 教科書の厚み、重量	<ul style="list-style-type: none"> ・A4判（214×297 mm）、360.5g ・149ページ
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> ・図版のサイズが大きく数も多く、分かりやすく活用しやすいようになっている。 ・ユニバーサルデザインに配慮したフォントになっている。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ・安全指導のマークが22ヶ所ある。 ・防災指導のマークが5ヶ所ある。 ・SDGsに関して書いてあるページ（P. 10、21、34、40、43、48、60、78、89、95、97、99、111）が13ヶ所ある。 ・SDGsの特設ページを新設しており、よりSDGsの視点を持てるように5年生の早い段階で学習できるようになっている。

教科	種目	意見書	発行者
家庭	家庭		開隆堂

	着眼点	意見
1	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<ul style="list-style-type: none"> ・題材内の学習の進め方が「1 気づく・見つける→2 わかる・できる→3 生かす・深める」と表記してあり、資質・能力の三つの柱の育成を意識して構成されている。 ・技能の習得を図る実習の手順や道具の扱い方が、図や写真でポイントを絞って見やすく示してある。（P. 10、14～15、17、19、22～23、50～53、90～91、100～101） ・調理実習時に確認することが多い野菜の切り方を、裏表紙に載せていることで、見ながら調理することができる。
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> ・関連ある教科と学年、単元名が、矢印の中に「関連」という文字を入れたマークと共に示してあり、色・文字の配置共に分かりやすい。 ・ページの右端にあるインデックスで、系統性が分かるようになっている。 ・家庭生活、衣食住、消費生活がそれぞれの題材になっている。
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> ・「やってみよう」「考えよう」「話し合おう」「生活に生かそう」などの活動が位置づけられており、その近くには、手がかりとなる資料が示されている。 ・家庭科の見方・考え方の4つの視点が、題材名の下に示されている。 ・学習したことを生かして家庭で実践できる「レッツトライ！」のページが位置づいている。（P. 37、80～83）また、実践例だけでなく進め方も示してある。
2	(1) ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人とのかかわりや交流を取り上げ、郷土への愛着を育てるのにより単元が位置づいている。 ・「伝統」マークが9ヶ所あり、詳しい資料が多く掲載してあることから、ふるさと学習につながる。
	(2) ICT を活用した学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の右上にQRコードが位置づいており、必要な時に読み込むことができる。 ・動画の種類が豊富である。
	(3) 多様な学びを支援する教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・「チャレンジコーナー」では、家庭での衣食住に関わる実践ができるようなよい具体例が示されている。 ・「レッツトライ！」では、生活の課題と実践について具体例を提示している。 ・「生かす・深める」では、新しい課題に取り組めるようになっている。 ・キャリア教育として、21名の方のインタビューが掲載してある。
3	(1) 教科書の厚み、重量	<ul style="list-style-type: none"> ・A4判（214×297 mm）、336.5g ・153 ページ
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> ・文の意味がつかみやすい記述方法になっている。 ・ユニバーサルデザインに配慮したフォントになっている。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ・安全指導のマークが28ヶ所ある。 ・防災指導のマークが3ヶ所ある。 ・SDGs に関して書いてあるページ（P. 11、13、14、15、16、27、30、31、32、35、63、65、78、79、91、92、97、105、106、109、117、122、133、134、135）が25ヶ所ある。 ・各題材の中で、SDGs に関連する内容を取り扱っている。